



わたがしマイスター

人気の祭りでも
地元の人々で
人気者になれるかも!?

第1期 候補生募集



わたがしマイスターの特典

ワンコイン式「自動綿菓子機」がNPO支援価格でレンタル可能!

2泊3日の通常レンタル価格：5,000円(税別)
NPO支援レンタル価格：2,500円(税別)

売り上げがレンタル価格を上回った場合、その一部を寄付していただくことで、この事業を継続することができます。ご協力をお願いいたします。

※機材は当センターの備品ではありません。レンタル料は協力団体に支払われます。
※営利事業でのレンタルの場合は通常価格が適用されます。
※材料などは別途ご用意ください。
※この特典は機器の故障などにより中止する可能性があります。予めご了承ください。

綿菓子を“ふわっ”と上手に作れる職人さんが身近にいれば住民協議会やPTA主催のお祭りできっと大人気。そんな綿菓子作りの職人さんを当センターでは**わたがしマイスター**と呼ぶことにしました！同時に、地元愛溢れるわたがしマイスター育成のために**第1期候補生(3名)を募集**します。(締切:7月20日)申込条件をご確認いただき、当センターにご連絡ください。後日、**実践わたがしマイスター養成ワークショップ**で技術を身につけてもらいます。

申込条件 “わたがしマイスターの鉄則”
5ヶ条を守れる方
小中学生が申し込まれる場合は保護者が付き添い、その活動を見届けてあげてください。

わたがしマイスターの鉄則 5カ条

- 1 当センター主導のボランティアグループに登録し、祭出店時に、わたがし作りの腕前を披露すること
*腕前披露は年2回程度。鈴の音市(8月)、氏郷まつり(11月)を予定。
- 2 わたがし作りだけでなく、イベント時の集客にも積極的に取り組むこと
- 3 社会的なマナー、モラルを守り、愛情を持って機材を扱い、返却するまでしっかりと責任を持つこと
- 4 わたがしマイスター同士、切磋琢磨して技能の向上を図り、協力を惜しまず、友好な関係を築くこと
- 5 機材レンタルの際は、1ヶ月以内に簡単な報告書を提出すること
*A4サイズ片面の「報告書ひな形」をご用意します。

センター休館のお知らせ

下記の日程で休館となります。 ※この日は会議室などのご利用ができません。予めご了承ください。

祇園まつり **7月18日(土)・19日(日)** 七夕まつり 鈴の音市 **8月1日(土)**

センターは休館ですが「鈴の音市」に出店します!

市民活動にまつわる書籍の寄贈をお待ちしています!

書籍の森

当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠る使用済みのNPO書籍を次の世代に役立ててください。

ご協力ありがとうございます。

松阪発信! 市民活動の情報紙 **アロマ** 次号は2015年8月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまで**E-mail**か**FAX**にて送付してください。次回の原稿締切は2015年7月31日(金)です。担当/澤

松阪市市民活動センター 〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

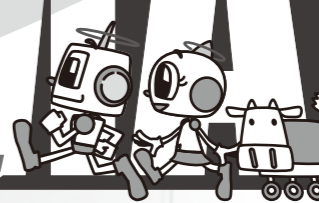
利用	会議室	機材等
	大会議室……机10 椅子30(610円) 小会議室1…机4 椅子12(160円) 小会議室2…机6 椅子18(210円) 小会議室3…机4 椅子12(160円) 料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。外会議室……机8 椅子24(410円)	印刷機(紙持込) / コピー機 マイク / プロジェクター 他 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。



▼ 松阪市市民活動センターホームページ
<http://www.katsudou.com>
▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室予約の確認など)
<http://matsusaka.genki365.jp>

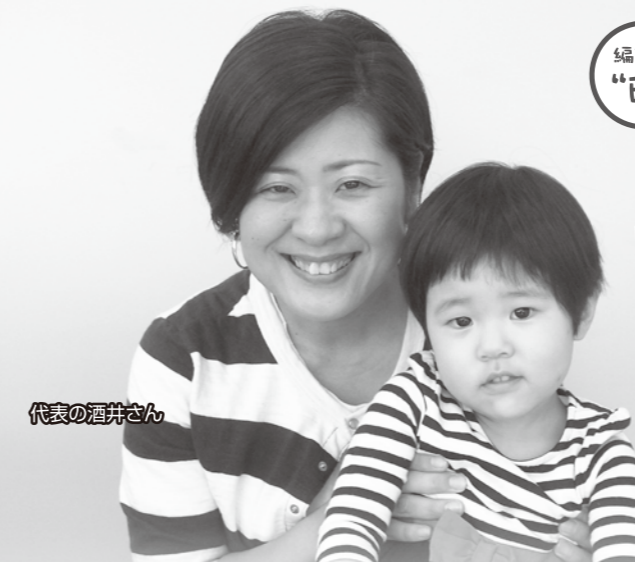
AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity



(予約専用)
TEL 0598-25-3801
0598-26-0108
FAX 0598-25-3803
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

~アロマ~ No.59



代表の酒井さん

子育てに悩みはつきものだ。酒井由美(さかい・ゆみ)さんは、4年前に夫の仕事で東京から松阪へ引っ越した。翌年、長女が誕生。慣れない土地で子育てをすることになった。悩み事の相談ができるママ友を求めて子育てサークルや親子イベントなどを探したが、当時、市内では数も少なく参加する機会を逃していた。「同じ境遇のママもいるのではないかな。それなら自分で立ち上げよう」と、2014年5月に「子育て応援プロジェクト☆パイン」を設立。地域で連携しながら、子育て中の孤独感をなくすためにより良い育児環境を目指して活動を行っている。

ちよつと気になる 編集者“E”の団体

今号は… 子育て応援プロジェクト☆パイン さんです

イベントと一緒に企画・運営するメンバーを募集中。興味のある方は問い合わせを。

画している。この活動を通じて「市内の子育てに関する活動情報が集約されておらず、育児中のママに届いていない」という現状から「孤立につながる」という課題が見えてきた。今後は松阪市の子育て中のパパ、ママに役立つ情報発信に取り組み、子育て世代に優しい環境の基盤を整えたいそうだ。

パインとしては子育て環境をより良くするために、今後はより一層、地域・世代間の交流に力を注ぎたいと考えている。その手始めに、8月4日(火)に松阪第一公民館で夏祭り「こども縁日」という地域を巻き込んだイベントを計画中だ。この企画を通じて「小さい子どもから一人暮らしのお年寄りまで交流でき、皆さんの活力になるような新しいコミュニティの場にできれば。松阪市を元気にしていきたい」と意欲をみせる。団体名について尋ねると「パインは、松阪の“松”から。あと、私自身も子育てをしている立場なので、子育て中の親の気持ちに寄り添いながら、精神的にも元気になってもらえるように“支援”ではなく“応援”の言葉を入れました」とのこと。新天地である松阪に愛着を持ち、子育てで悩むママを応援する酒井さんたちの活動に今後も期待したい。

活動のメインは、0~3歳の未就学児を対象にしたイベントの開催だ。月2回のレギュラーイベントとして、音楽の特性を利用して子どもの持つ力を発揮させる「ミュージックケア(音楽療法)」を実施するほか、季節やニーズに合わせて親子で楽しめる企画として特別講座を月2回実施。いずれも市内などから講師を招き、バルーンアート、イモ掘り体験、似顔絵教室など、子どもが楽しみながら社会性を身につける機会とし、母親同士の交流も促してきた。

昨年1月、有志の母親が集まり、市全体の子育ての課題に取り組む「まつさか子育てママチーム」を発足。酒井さんもこの活動に設立当初から参

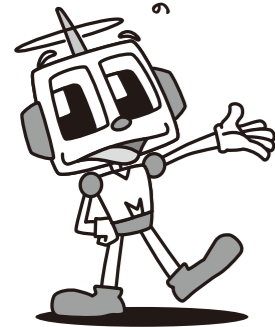
連絡先: 080-1420-6284(代表・酒井さん)
ブログ: <http://www.ameblo.jp/projectpine/>

松阪市市民活動センターの環境にまつわるな取り組み2つ

【予告】松阪市市民活動センター打ち水大作戦2015



今年で8回目
の地域では
実施だよ!



この地域でも夏の恒例行事となりつつある「打ち水大作戦」。今年は下記の日程で実施します。打ち水大作戦とは、「江戸時代の庶民の知恵『打ち水』がヒートアイランド現象に対してどのような効果を持つのか」を検証する壮大な社会実験として、東京のNPOが主となり全国に広がった環境意識啓発の取り組みです。この地域では当センターが呼びかけ人となり、「松阪市商店街連合会」、「松阪市自治会連合会」の賛同を得て実施しています。江戸時代の知恵「打ち水」で、暑い夏を乗り切りましょう!

当センターの打ち水の日程

日時 **7月23日(木) 10:30~**

2015年【大暑】二次利用水(*)がなくなり次第終了

※二次利用水を使いましょう!

打ち水には水道の水を直接使わず、「雨水」や「お風呂の残り湯」などをためて「二次利用水」として使いましょう。

場所 **松阪市日野町788 カリヨンプラザ1Fにて**

参考: 打ち水大作戦【<http://uchimizu.jp>】

【報告】センターキャンドルナイト2015



当センターのFacebookページを見てお越しいただいた方もみえましたよ!

当センターでは環境省が推進する「ライトダウンキャンペーン」や、NPO発信で全国に広がった環境啓発活動の「100万人のキャンドルナイト」に賛同しています。これに伴い6月22日の夏至の日、20:00~約2時間、当センターのラウンジを消灯して「松阪市市民活動センターキャンドルナイト2015」を実施しました。こうした取り組みをきっかけに、省エネルギーなどの身近なエコ活動を個人レベルで実践してもらえると嬉しいですね。

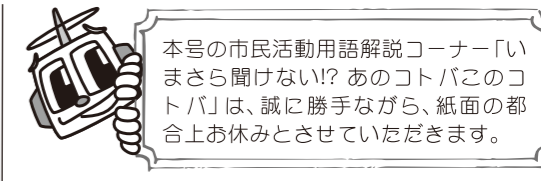
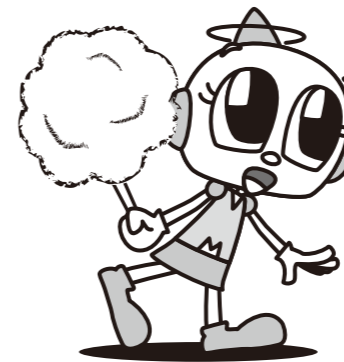
鈴の音市を盛り上げよう

【予告】七夕まつり・鈴の音市に出店

今年も当センターは「七夕まつり・鈴の音市」に出店します。今年のセンターブースでは、市民活動PRやアンケートのほか、「わたがしマイスター」によるフワフワわたがしの販売も行う予定です。(裏面記事参照)

わたがしの売り上げは材料費などを除き、地域のNPO支援に活用いたします。

日頃の成果をアピールするチャンスだね!



本号の市民活動用語解説コーナー「いまさら聞けない!?あのコトバこのコトバ」は、誠に勝手ながら、紙面の都合上お休みとさせていただきます。



これまでの市民ステージの様子

【募集】市民活動PRステージ：出演団体募集!

今年も、市民活動にまつわる内容であれば“無料”で出演していただける市民活動PRステージをご用意します。これまでの市民活動PRステージでは、楽器の演奏や歌のほか、スライドを使った活動報告なども好評でした。ステージ出演希望の市民活動団体は**7月10日**までに当センターまでお申し込みください。

- ・原則として演奏機材の準備、当日のセッティングなどは団体で行っていただきます。
- ・応募者多数の場合は抽選にて出演枠を決定いたします。
- ・市民ステージに不適切と思われる内容は発表途中でも中止することがあります。
- ・その他、詳しくは当センターの「市民ステージ担当」にお問い合わせください。

初めての助成金チャレンジ大歓迎

【予告】平成27年度 住友理工「夢・街・人づくり助成金」 in 松阪・明和・多気・大台 助成対象事業募集!

この地域で活躍する市民活動団体を応援する住友理工「夢・街・人づくり助成金」を今年度も実施いたします。住友理工(株)と松阪市市民活動センターとの協働事業として今年で4年目を迎えます。事業年度内の相談などもサポートしますので、助成金申請に初チャレンジのNPOも安心して申請してくださいね!

募集期間 **2015年 8月1日(土) ~ 31日(月)**

助成金額	対象事業
夢づくりスタート部門 上限金額 5万円 (最大3団体)	(1) 障がい者福祉に関する事業 (2) 文化・芸術の振興を図る事業 (3) 青少年の健全育成を図る事業
街・人づくり部門 上限金額 10万円 (最大2団体)	(4) 安全・安心な社会づくりに関する事業 (5) 環境との共生を図る事業 (6) 2つ以上のセクターが連携した事業

お問合せ・お申込み (担当: 石丸/澤)

(TEL) 0598-26-0108 (FAX) 0598-25-3803 (Mail) katsudou@ma.mctv.ne.jp

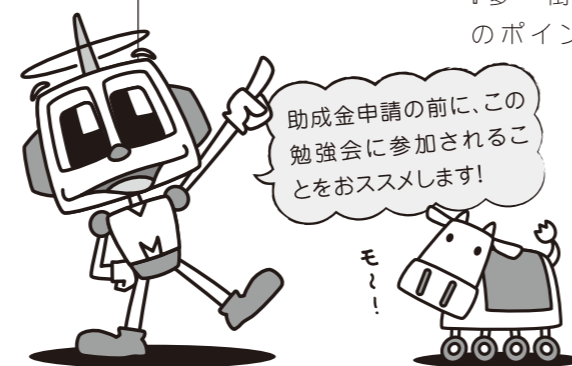
主催: 住友理工株式会社・松阪市市民活動センター
後援: 松阪市・明和町・多気町・大台町・NPO法人めいわ市民活動サポートセンター

NPO向け助成金申請のポイント教えます

【予告】おススメ講座 (vol.2) 助成金申請のためのポイント勉強会



市民活動団体が活動を継続するために活動費を得ることは大切。特に、新規事業に取り組む場合など、少しまとまった費用が必要な時に「助成金」は魅力的です。しかし、「申請書をどう書けばいいかわからない」という声を少なからず耳にします。当センターでは、そうした市民活動団体の“困り事”に応えるため、実際の助成金である「住友理工『夢・街・人づくり助成金』」を例に、「助成金申請のためのポイント」をまとめてご紹介します。



とき 2015年 **7月25日(土)**
10:30~12:00

ところ **松阪市市民活動センター**
松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F

定員 **15**名程度

参加ご希望の方は事前にお申込みをお願いします

団体名(所属)、お名前、連絡先をお伝えください。当センターのメール、お電話、FAXで受け付けます。

(TEL) 0598-26-0108 (FAX) 0598-25-3803 (Mail) katsudou@ma.mctv.ne.jp

定員を越える人気講座でした

【報告】おススメ講座：野菜を食べよう！実施

5月27日(水)、当センターのおススメ講座 (Vol.1)「野菜を食べよう!~野菜をおいしく食べて生活習慣病予防~」を開催しました。管理栄養士の資格を持つ市職員を講師に迎え、食生活の改善に最適な野菜の栄養素などについて学びました。旬の野菜をゲーム形式で学んだほか、鍋やフライパン1つで簡単に調理できる12ヶ月分のレシピもいただきました。



今回の講座には定員を越えるお申し込みがあり、改めて“生活改善”、“健康管理”などへの関心の高さを実感しました。「自身の健康を保つ」ことは、NPOの分野の中でも身近な「保険、医療、福祉」といった社会課題の軽減にもつながります。今後も当センターではNPOらしい視点を大切にしながら、この地域のニーズに合った“おススメの講座”を実施していく考えです。